

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)患者の発生等について

今般、宮城県内におきまして、新たに9名（7560～7568例目）の新型コロナウイルス感染症患者が確認されました。患者の概要は以下のとおりです。

1 新規患者の概要

No	年代	性別	職業	居住地	発症日	症状	陽性判明日	接触歴	療養状況	重症	その他
7560	30代	男性	会社員	利府町	4/14	あり	4/17	調査中	調整中		
7561	10代	女性	学生	名取市	4/15	あり	4/17	あり	調整中		
7562	80代	女性	無職	大崎市	4/8	あり	4/17	あり	調整中		
7563	40代	男性	公務員	加美町	4/15	あり	4/17	調査中	調整中		
7564	70代	男性	会社員	加美町	4/16	あり	4/17	あり	調整中		
7565	70代	男性	自営業	涌谷町	4/16 (採取日)	なし	4/17	あり	調整中		
7566	80代	男性	無職	富谷市	4/13	あり	4/18	あり	調整中		
7567	40代	男性	自営業	登米市	4/16	あり	4/18	あり	調整中		
7568	70代	男性	自営業	石巻市	4/14	あり	4/18	調査中	入院中		

※外国籍で公表に同意が得られた場合はその他の欄に「外国籍」と記載（日本国籍または非公表の場合は記載しない）。

2 飲食時の感染リスクについて

現在、飲食店だけでなく、個人宅や職場・屋外作業の休憩時において、複数の人数がマスクを着用せず飲食したことにより感染が拡大したと思われる事例が確認されております。政府が示している「感染リスクが高まる5つの場面」のとおり、大人数での飲食は、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、屋内外を問わず、感染リスクが高まります。

個人宅や職場・屋外作業の休憩時の黙食、会話の時のマスク着用の徹底、体調が悪い人は参加しないなどの「感染リスクを下げる工夫」を実践していただきますようお願い申し上げます。

3 療養者数等の状況

(本日 15 時時点)

計 (うち仙台市)		療養中							療養終了	死亡	
		入院					宿泊療養	自宅療養			入院・療養先調整中
		うち感染症指定医療機関		うち入院協力医療機関							
患者	7,561人 (4,859人)	970人 (562人)	197人 (130人)	71人 (31人)	126人 (99人)	310人 (161人)	337人 (211人)	126人 (60人)	6,545人 (4,269人)	46人 (28人)	
その他	7人 (5人)	欠番 (744例目, 1196(市800)例目, 4298例目, 4688(市3050)例目, 5163(市3377)例目, 5605(市3677)例目, 6504(市4240)例目)									
総数	7,568人 (4,864人)										

※「死亡」は死亡後に新型コロナウイルスが検出された者も含まれます。

4 病床の使用状況 (本日 15 時時点)

(1) 確保病床の状況

〈全県〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	346床	42床
入院者数 (使用病床数)	197人	21人
使用率	56.9%	50.0%

〈仙台医療圏〉

	確保病床	
	全入院者	うち重症者
確保病床数	243床	31床
入院者数 (使用病床数)	151人	18人
使用率	62.1%	58.1%

※確保病床・・・各医療機関から報告のあった現時点で確保している病床

※本日の病床数：346床（感染症指定医療機関：155床，入院協力医療機関：191床）

(2) 受入可能病床の状況

〈全県〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	269床	34床
入院者数 (使用病床数)	197人	21人
使用率	73.2%	61.8%

〈仙台医療圏〉

	受入可能病床	
	全入院者	うち重症者
受入可能病床数	172床	24床
入院者数 (使用病床数)	151人	18人
使用率	87.8%	75.0%

※受入可能病床・・・対応人員や入退院の状況により実際に各医療機関が当日に受入可能な病床

県民の皆様方へのお願い

5つの約束

1. いつも一緒にいる人と過ごす
2. 人の多いところにでかけない
3. 常にマスクを忘れない
4. 常に手洗いを忘れない
5. 常に換気に注意する



宮城県感染症対策委員会委員長
東北医科薬科大学特任教授
東北大学名誉教授
賀来 満夫